

年報

平成20年度

徳島県立図書館

ま え が き

急激に変化する時代において、一人一人が豊かで充実した人生を実現するために「生涯学習社会」の構築が目指されている今、図書館も大きな変わり目をむかえております。

現代社会では、高度情報化と多様な価値観の中で生涯にわたって学び、自ら判断し、自らの責任で問題を解決していく力が求められています。そのためには、知識や情報の収集は不可欠であり、図書館が果たすべき役割や、図書館に寄せられる期待・要請はますます大きくなっています。しかし、一方で、税収の減少、地方交付税の削減などによる財政状況悪化の影響は、図書館経営にも及び、大変厳しい状況での運営を余儀なくされております。

このような状況の中で、どのように図書館を運営し、どのようなサービスを行うのかが改めて問われています。2006年4月に出された『これからの図書館像－地域を支える情報拠点をめざして－（報告）』では、これからの図書館のあり方として「地域の情報拠点としての図書館」が示され、読書のための資料だけでなく多様な資料の提供やレファレンスサービスの充実など、多くの事項が提案されました。これを受けて、当館においても2007年3月に「徳島県立図書館サービス向上目標」を策定し、さらなるサービス向上のための改善策や新たなサービスの展開について検討を続けております。

今後も県民の皆さまのご意見やご要望に応えながら、皆さまが必要とする知識や情報を提供することを通して、県民ひとりひとりを支援し、さらには、地域社会のさまざまな問題の解決に貢献できる図書館を目指して参りたいと考えております。

つきましては、本冊子をご一読いただきまして、これからもご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 20 年 6 月

徳島県立図書館長 上 野 秀 樹

目 次

I	運営の基本方針	1
	平成20年度重点事業	1
II	平成20年度事業計画	3
	平成20年度図書館予算（当初）の状況	9
	徳島県立図書館資料収集方針	10
III	平成19年度事業報告	12
	1 企画課関係	12
	2 参考サービス課関係	13
	3 貸出サービス課関係	14
	4 図書館システム関係業務	16
	5 諸統計	17
IV	管理	22
	1 組織機構・職員	22
	2 施設・設備	23
	3 沿革	24
	4 歴代館長	25
V	平成19年度刊行物一覧	26
VI	平成19年度行事記録	27
	「徳島県立図書館サービス向上目標」について	33
	徳島県立図書館案内図	35
	開館時間・休館日	35

I 運営の基本方針

- (1) 図書館法とユネスコ公共図書館宣言の理念に基づいて、図書・記録その他の図書館資料を積極的に収集・整理・保存して、地域社会の人々に対する利用に努める。
また、行政資料を含む郷土資料を積極的に収集保存し、県内における資料センターとしての役割を果たす。
- (2) 市町村立図書館への援助・協力を行い、市町村立図書館と協力してすべての県民への図書館サービスの充実を目指す。
また、図書館未設置町に対して、図書館の設置を促進し、県内図書館網を充実する。
- (3) 読書会等の自主的な活動を援助し、読書活動及び図書館利用を促進し、県民文化の向上に資する。
- (4) 公共図書館、大学図書館、学校図書館、試験・研究機関との連携を行い、県民へ資料、情報を提供し、サービスに努める。
- (5) 県民の学習、調査、研究、レクリエーションセンター、生涯学習の場として、県下の図書館網の中核施設として位置づける。
- (6) 阿波学会等地域の学術研究団体と連携し、地域に関する科学的調査を行い、学問と文化の振興に寄与する。

平成20年度重点事業

(1) 図書館資料の充実整備

県下の中核図書館としての機能・役割を発揮するための図書館資料の充実整備に努める。

- ア 館内基本図書の購入及び寄贈図書等の収集整備
- イ こども用図書等の収集整理
- ウ 新聞、雑誌等逐次刊行物の購入と収集整理
- エ 視聴覚資料等の収集整理

(2) 図書館サービスの充実

開かれた図書館としてのサービスの充実に努める。

- ア 館内各種委員会において利用者サービス改善の検討
- イ 広報資料の作成
- ウ リクエスト制度の充実
- エ 利用促進のための各種資料展示・企画展等の開催
- オ 障害者への朗読奉仕・郵送貸出業務
- カ 図書館職員の資質・能力向上に向けた研修・研究体制整備

(3) 全県的な図書館活動の推進

コンピュータネットワークの活用等による市町村立図書館への援助・協力とともに未設置町に対して設置の働きかけを行い、全県的な図書館サービスを行う。

- ア 協力車による市町村立図書館への図書等の貸出、運営相談等のサービス
- イ 来館及び宅配による図書館未設置町への図書資料の貸出
- ウ 県内読書活動推進機関、団体間の連携協力の推進
- エ 県内図書館職員の研修
- オ 読書活動推進に関する研修会等の開催
- カ 未設置町の図書館づくりの援助
- キ 市町村立図書館とのネットワークの推進
- ク 「徳島県子どもの読書活動推進計画」に基づいた、子どもの読書活動推進への支援

(4) 郷土資料の調査収集

県内行政資料・郷土出版物を収集整備するとともに、総合学術調査を実施し、文化に対する県民意識の高揚に努める。

- ア 行政資料・郷土資料の収集整備
- イ 貴重資料のマイクロフィルム・デジタル化と目録作成
- ウ 総合学術調査及び報告書の作成・頒布

(5) オープンスペースのサービス充実

開架用図書約36万冊を整備し、県民生活に必要な様々な知識・情報の提供に努める。

- ア こどもの本コーナーにおける閲覧と館外貸出、読書相談
- イ 一般資料コーナーにおける閲覧と館外貸出
- ウ 新聞・雑誌コーナーにおける閲覧と館外貸出
- エ 参考資料コーナーにおける閲覧と読書相談、参考奉仕
- オ 郷土資料コーナーにおける閲覧と参考奉仕
- カ AVコーナーにおける視聴覚資料の貸出と試聴
- キ マイクロフィルムの利用促進（地元新聞・蜂須賀家文書等）
- ク 障害者への利用サービスの充実
- ケ こども用図書に関する研究の援助

Ⅱ 平成20年度事業計画

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
企 画 課 (協 力 担 当)	徳島県立図書館協議会	館長の諮問機関として、 県立図書館運営の基本的 事項を審議する。	協議会委員	年 2 回	諮問事項の審議等。
	徳島県公共図書館協議会	県内公共図書館の連絡協 調を図る。	県内公共図 書館	理事会 5月中旬 研修会 6, 11月下 旬	活動状況の意見交換や 資料整備相互協力につ いて検討する。また、 図書館職員の研修会を 開催する。
	徳島県読書振 興協議会	県内読書推進機関の連携 協力を図る。	市町村読書 振興協議会	年 間	読書振興大会を開催す るための援助等を行 う。
	協力車の運行	協力車と共に職員が同行 し、市町村立図書館に対 して資料提供や図書館業 務の援助・協力を行う。	市町村立図 書館	毎 週 (一部の図 書館へは 隔週)	市町村立図書館からの リクエスト(希望図書) に応じる。図書館業務 全般の情報交換も行 う。
	来館貸出	町教育委員会を通じ、図 書館未設置の地域住民に 資料提供を行う。	図書館未設 置町	年 間	資料の一括貸し出しを 行う。また、リクエス トにも応じる。
	団体貸出	職場の団体やグループ・ 学校・施設などに対し て、資料を一括して貸し 出す。	職 場 ・ 団 体 ・ 学 校 等	年 間	一括貸し出しをする。 来館して直接選択して もらう。
	読書会文庫	読書会用に同じ資料をセ ットで貸し出す。	市町村立図 書館、読書 グループ	年 間	1セット10冊編成で、 貸出期間2ヶ月。図書 館を通しての貸し出し も行う。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
企画課	町立図書館の設置促進	すべての町に図書館が設置されるよう推進する。	図書館未設置町	年間	自治体の理事者・教育委員会に対して、図書館設置の重要性を呼びかける。
参考 サー ビス 課 (参 考 資 料 担 当)	逐次刊行物の選択・収集・整理	最新の知識情報が得られる定期刊行物（新聞・雑誌、年鑑、研究報告、議事録、会報、学術誌、政府刊行物等）を選択・収集し、整理する。	一 般	年間	逐次刊行物は継続的に収集し、保存のため年次別に整備する。
	寄贈資料の処理	官公庁、団体等から寄贈された逐次刊行物を整理する。	一 般	年間	整理保存する。
	資料の閲覧と貸出	購入・寄贈雑誌の閲覧と貸し出しや一部CD-ROMによる閲覧により、利用者の要求に応じる。	一 般	年間	一部を除き貸し出しを行う。
	複写サービス	調査研究者のために、当館の所蔵資料を複写サービスする。	一 般	年間	館内利用者及び県外からの文書による申し込みに応じる。
	参考資料の収集と整理	各分野の調査・研究に対応するのに必要な資料を収集・整理する。特別集書として「橋と川」に関する資料を収集・整理する。	一 般 図書館	年間	出版情報により、情報を集め、資料を収集する。
	調査相談活動	一般利用者、市町村立図書館等から寄せられる調査研究の質問に対して必要な資料や情報を提供する。	一 般 図書館	年間	電話・口頭・文書・FAX・電子メールによるレファレンスに対し回答する。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
参考サービス課 （参考資料担当）	総合目録ネットワークと相互貸借	国会図書館、全国の公共図書館とのネットワークに参加する。相互貸借により利用者の要求に応じる。	一 般 図 書 館	年 間	総合目録ネットワークへ所蔵情報を提供する。県内研修会を開催する。相互貸借資料の郵送と利用者への連絡に努める。
	レファレンスツールの作成	レファレンスの事例をデータベース化し、ツールとして役立てる。	一 般 図 書 館	年 間	回答記録を整理し、データベース化する。
	検索コーナーの管理・運営	利用者の端末使用を援助する。	一 般	年 間	利用者用検索端末・DVD-ROM閲覧端末等の使用を援助する。
参考サービス課 （郷土資料担当）	郷土資料の充実と整理	郷土に関する資料要求に応えるため、郷土に関する資料の収集・整理に努める。	一 般	年 間	特色のあるコレクションとして一般蔵書と区別して保存し、利用に供する。
	地方行政資料の収集と整理	国、県、市町村への働きかけを強めて、官公庁出版物と地方行政資料の収集整理に努める。	一 般	年 間	県、市町村及び国の出先機関等に図書館法第9条による資料の提供を呼びかける。議会図書室、県の各種資料室との連携に努める。
	資料の複写	新聞、県報、郷土資料その他の資料の複写によって情報を提供する。	一 般	年 間	マイクロリーダープリンターによる複写を行う。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
参考サービス課 (郷土資料担当)	資料のマイクロフィルム・デジタル化	調査研究資料として増大する新聞情報を、マイクロフィルム化して整理保存する。郷土資料、地方行政資料等のマイクロフィルム・デジタル化を行い、情報を提供する。	一 般	年 間	現在、収集保存している徳島新聞等を引き続きマイクロフィルム化し、利用に供する。また、古記録を中心にマイクロフィルム・デジタル化を行う。
	総合学術調査	阿波学会の協力を得て各々の専門家が地域を定めて科学調査及び研究を行い、文化の推進と地域開発に寄与する。	美馬市木屋平	7～8月調査 12月発表会 3月紀要作成	19学会約140名の専門家によって、それぞれの分野で集中的に調査を行い、調査報告書を刊行する。
	図書の展示	テーマにそった郷土資料の展示を行い、関心を高め利用を促進する。	一 般	年 間	郷土資料の展示を行い、展示資料リストを作成する。
貸出サービス課 (貸出担当)	資料の収集と整理	一般貸出資料の選択・収集・整理を行い、利用の促進を図る。	一 般	年 間	出版情報により選書し、発注、受け入れを行う。
	貸出、利用者登録	資料の貸し出しと貸出利用者を登録する。	一 般	年 間	貸し出しは、県内在住者、在勤者、在学者に対して10冊22日間。
	資料の配架と保存	開架図書の利用を促進し、書庫内資料の出納を容易にする。		年 間	オープンスペースと書庫の資料を適正に配架する。
	リクエスト制度	利用者の希望する資料の予約を受け提供する。	一 般	年 間	リクエスト受付カードに記入してもらい処理する。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
貸出サービス課（貸出担当）	視聴覚資料の収集と整理	CDブックの収集・整理を行う。	一 般	年 間	CDブックを収集し、貸し出しする。
	障害者及び高齢者用資料の収集	障害者や高齢者のための資料を収集する。	障 害 者 高 齢 者	年 間	大活字本やDAISYを収集・整理し、貸し出しを行う。また、拡大読書器を設置している。
	対面朗読	目の不自由な方に、資料を朗読する。	目 の 不 自 由 な 方 等	年 間	来館のうえ、対面朗読協力者が朗読する。
	郵送貸出	障害者の方に、郵送による貸し出しを行う。	障 害 者	年 間	電話、文書等で申し込みを受け付け、図書・カセット・DAISY等を郵送。
	督 促	期限を過ぎても返却されない利用者に対して、督促通知を行い、資料の効率的運用を図る。	一 般	年 間	郵便と電話により、通知を行う。
貸出サービス課（児童担当）	資料の収集と整理	児童書、子どもの読書に関する研究書、紙芝居、お話のCDなどを収集整理する。	0 歳～高 校 生、一 般	年 間	出版情報により選書し、発注、受け入れを行う。
	図書の閲覧と貸出	児童書、紙芝居、お話のCD、テープ、雑誌の閲覧と貸し出しによって利用者の要求に応じる。	0 歳～高 校 生、一 般	年 間	館内の閲覧は自由で、貸し出しは「貸出カード」交付ののち10冊、22日間。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
貸 出 サ ー ビ ス 課 (児 童 担 当)	リクエスト 制度	利用者の希望する資料の予約を受け提供する。	0歳～高校生、一般	年 間	リクエスト受付カードに記入してもらい処理する。
	参 考 業 務	利用者の質問に対し、図書等によって回答する。	0歳～高校生、一般	年 間	電話、文書、口頭による質問に応じる。
	読 書 相 談	幼児、児童及び生徒からの読書相談に応じると共に、読書案内等を行う。	0歳～高校生、一般	年 間	来館利用者の相談に応じる。
	子どもの読書に関する 研修会	公共図書館職員、児童館職員、文庫関係者、保護者などが、子どもの読書のすすめ方について、研修を行う機会を提供する。	公共図書館、児童館、文庫関係者、保護者等	年 間	研修会を開催する。
	おはなし会	絵本の読み聞かせなどによって、幼児・児童に読書の楽しさを味わってもらう。	幼 児 児 童	月 3 回	絵本の読み聞かせ、紙芝居、ストーリーテリングなどを行う。(月2回はボランティアによる)
	こどもの本 コーナーだ よりの発行	児童関連の行事や児童書を紹介すると共に、こどもの本コーナーのPRをする。	0歳～高校生、一般	月 1 回	毎月の行事案内、児童書の紹介などを載せる。
図書の展示	テーマに応じた図書を展示し紹介する。	0歳～高校生、一般	年 間	それぞれの時期にテーマにそった図書を集めて展示し、子どもの読書活動を推進する。	
そ の 他	コンピューターの管理運営	コンピュータ委員会を中心に、コンピュータに伴う各種作業を行う。		年 間	各種マーク登録、蔵書点検、研修、ホームページの運用等の実施。

平成20年度図書館費予算（当初）の状況

（単位：千円）

事 項 名	平成20年度 予算額(当初)	備 考
図書館管理運営費	30,650	館内維持管理諸経費 日本図書館協会等負担金
図書館資料充実費	35,506	一般図書購入費 児童図書購入費 新聞・雑誌等購入費 視聴覚機材・資料購入費 雑誌等製本費
館内奉仕運営費	3,713	館内サービス提供諸経費
コンピュータ管理運営費	4,536	コンピュータ関係経費 (第4期図書館システム保守経費を除く。)
郷土資料調査収集研究費	3,763	総合学術調査経費 郷土資料収集費
読書活動推進費	3,567	協力車巡回諸経費等 読書振興大会補助金
計	81,735	

徳島県立図書館資料収集方針

I 基本的考え方

- 1 資料の収集選択に当たっては、県立図書館としての基本的性格を踏まえて、図書館法並びに「公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準」に定める資料を収集する。
- 2 「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会採択 1979年改訂）の精神を尊重する。
- 3 資料の選定においては、資料の価値及び利用者の要求に十分配慮し、県民の意向や資料収集委員以外の職員の意見も十分反映させる。
- 4 図書館機能の役割を認識し、効率のよい収集を行う。
- 5 資料の収集においては、蔵書の各分野別のバランスが適正になるように調整を図り、基本的な図書を中心に広く収集し、かつ、蔵書がいつも新鮮な状態を保つように配慮する。
- 6 寄贈図書の受け入れについては、前項の収集方針を適用し、その運用については別に定める。
- 7 寄託資料については、原則として、新たな受け入れは行わない。

II 図書選定者の任務

- 1 出版される資料に関して、豊富な情報、資料を持つこと。
- 2 担当する領域の資料を読み、その内容を把握すること。
- 3 図書館利用者のニーズ及び社会の現状について研究すること。

III 図書の内容、形態による収集

- 1 以下の形態を取るものについては収集しない。
 - (1) 切抜、組立を目的に編集されたもの。
 - (2) 書込を目的として編集されたもの。
 - (3) 著しく耐久性に欠けるもの。
- 2 プライバシー（人権）を著しく損なう資料は、特に内容表現等を検討する。
- 3 対立関係になる問題を扱ったものについては、双方の主張を収集する。
- 4 受験参考書、問題集、教師用テキストは収集しない。
- 5 外国語図書については、利用頻度が高いと予想されるものを収集する。
- 6 宗教に関しては、バランスを考慮し、特定宗派に偏らないようにする。
- 7 既に蔵書として所蔵していないかどうかを確認するための重複調査を行う。
- 8 資料の収集方法は、次のとおりとする。
 - (1) 現品による選書
 - ① 店頭見計らい
 - ② 書店からの持ち込みによる見計らい
 - ③ 郵送、託送による見計らい
 - ④ 寄贈、配布、交換資料
 - (2) 現品を見ないで選書する場合は、次の資料を参考とする。
 - ① ウィークリー出版情報をはじめとした各社出版情報
 - ② 書評新聞、一般新聞、雑誌の書評及び広告
 - ③ 日本全国書誌週刊版（国立国会図書館）
 - ④ 政府刊行物、新聞等
 - ⑤ リクエスト（利用者からの購入希望）図書
 - ⑥ その他参考となる資料

IV 個別基準

＜郷土資料の収集＞

郷土資料の収集に当たっては、次の点について留意する。

- 1 郷土資料の範囲は、徳島県全域（淡路を含む～近世）とする。
- 2 郷土に関係した文献及び資料は、すべて郷土資料とする。ただし、その一部分のみが郷土に関係しているときは、必要に応じて郷土資料として取扱う。
 - (1) 郷土地域について書かれたもの
 - (2) 郷土の人物について書かれたもの

- (3) 郷土出身者、郷土在住者、郷土在職者の著作物
- (4) 郷土で発行された図書以外のもの
- (5) 準郷土資料

3 郷土に関する資料は、保存用、貸出用を収集する。

<参考資料の収集>

参考資料については、原則として次の種類について収集する。

- 1 辞典
- 2 百科事典
- 3 専門辞典
- 4 人名（伝記）事典、地名事典
- 5 便覧（ハンドブック）
- 6 図鑑
- 7 年表
- 8 年鑑
- 9 地図帳
- 10 書誌
- 11 索引
- 12 抄録
- 13 統計書

<児童資料の収集>

児童の健全な育成に配慮し、収集する。

<視聴覚資料の収集>

- 1 市販されている録音図書（カセット、CD等）、紙芝居を収集する。
- 2 郷土に関する資料を収集し、保存する。

<新聞・雑誌、その他逐次刊行物の収集>

- 1 主要な全国紙、地方紙、外国新聞を収集する。
- 2 広く読まれる雑誌、専門的な逐次刊行物、主要な外国雑誌を収集する。
- 3 逐次刊行物として取扱う資料の基準は、「逐次刊行物資料判定基準（昭和63年4月1日制定）」によるものとする。

<マイクロフィルムの収集>

徳島県に関連するものを収集する。

- 1 新聞
- 2 古文書、統計書
- 3 その他

<特別集書の収集>

橋や川に直接関係した内容、テーマのものを収集する。

V 資料収集委員会で検討するもの

- 1 漫画及び漫画に類似した資料
- 2 一枚ものの資料
- 3 徳島県立図書館閲覧の制限に関する要綱第2条に規定する関係資料
- 4 特定の団体、企業等の売り込みによる資料
- 5 全集、分冊、シリーズ本、自費出版本
- 6 高額な資料
- 7 リクエスト等による特殊で、著しく専門的な資料
- 8 資料収集委員から「要検討」の指摘のあった資料

VI その他

資料収集に関する個別の運用基準については、別途定める。

Ⅲ 平成19年度事業報告

1 企画課関係

図書館の維持管理及び職員の人事、給与、服務に関する事務を執行したほか、文化の森他館との連絡調整、研修会等を開催するとともに、友好文化団体と協力して業務を実施した。

また、市町村立図書館に対し、援助・協力するとともに、図書館未設置町解消へ向けて各種事業を行った。

(1) 企画関係業務

- ① 図書館の維持管理
- ② 各種統計調査、年報の発行
- ③ 各種講演会、図書館研修会等への職員の派遣

(2) 協力関係業務

協力車による市町村立図書館への援助・協力活動及び来館貸出等による図書館未設置町の読書施設への資料援助を行った。また、各読書振興団体と協力して読書の振興・普及を図った。

- ① 図書資料購入費 1,854,180 円で、1,198 冊を受け入れ、整理した。
- ② 援助・協力活動

(ア) 市町村立図書館に対する援助・協力活動を行った。

対象市町村数 19 市町村（平成19年4月1日現在）

協力貸出（リクエスト） 貸出冊数 23,986 冊

(イ) 図書館未設置町への資料援助を行った。

対象町数 5 町

リクエスト 貸出冊数 73 冊

来館貸出 貸出冊数 1,046 冊

(ウ) 協力車を運行して資料の提供を行った。

延べ巡回日数 255 日

(エ) 団体貸出の実施

職場・学校などの団体に対して貸し出しを行った。

利用団体数 6 団体

貸出冊数 図書 1,221 冊

(オ) 読書会文庫の実施

1セット10冊の読書会文庫を貸し出した。

利用団体数 15 団体

貸出冊数 図書 1,549 冊

■ 協力車の巡回市町村

(平成19年4月1日現在)



◎ 協力車巡回対象市町村立図書館（18館…自治体内の中心館に巡回）

2 参考サービス課 関係

県立図書館の基本的資料である逐次刊行物・参考図書・郷土資料を収集・整理・保存して広く県民の利用に供した。

館内でのカウンターサービス、館外からの文書・電話によるレファレンスサービス、市町村立図書館への協力業務（レファレンス、相互貸借）を進めたほか、郷土に関するあらゆる資料の収集と新聞・古資料のマイクロフィルム化を図った。

(1) 逐次刊行物関係業務

逐次刊行物は、258,085冊を所蔵しており、ブラウジングコーナー・新聞雑誌コーナーには、雑誌882タイトル（購入321、寄贈561）、新聞63種（購入34、寄贈29）、各種の年鑑、白書、統計等を配架して利用に供するとともに、一部を除き貸し出しも行った。

- ① 資料購入費（備品費）3,195,158円で、年鑑、白書等482点を購入した。
- ② 資料購入費（需用費）5,610,542円で、雑誌4,704冊、新聞34種、官報を購入した。
- ③ 寄贈資料は3,064冊を受け入れた。寄贈新聞は29種であった。
- ④ 製本費119,700円で、官報57冊の製本を行った。
- ⑤ 来館者及び県内外からの文書等による要求に応じ、複写サービスを行った。複写枚数は、99,

816 枚（白黒 98,260 枚、カラー 1,556 枚）であった。

- ⑥ 徳島県内公共図書館の購入雑誌と所蔵新聞について調査し、『徳島県内公共図書館購入雑誌・所蔵新聞目録 2007 年版』を作成するとともに、ホームページ上で「県内公共図書館雑誌一覧」を公開した。

(2) 参考資料関係業務

- ① 参考図書は 4,378,127 円で 417 冊、特別集書は 145,682 円で 43 冊 合計 4,523,809 円 460 冊を購入した。

寄贈図書は、参考図書 372 冊、特別集書 6 冊、CD-ROM 17 枚、DVD-ROM 2 枚であった。

- ② 参考資料数は 62,109 冊であり、そのうち参考資料コーナーには 23,773 冊を開架した。特別集書は 5,123 冊で特別集書コーナーに 3,098 冊を開架した。
- ③ 参考質問件数は 13,494 件で、内訳は、レファレンス記録記載分 1,567 件（そのうち、市町村立図書館等からの参考質問は 167 件）、所蔵検索等の資料案内件数が 11,927 件であった。
- ④ 資料の相互貸借は、他館からの借り受けが 129 件 164 冊、他館への貸し出しが 261 件 400 冊で、合計 390 件 564 冊であった。（協力車による県内図書館への貸し出しは除く。）
- ⑤ DVD-ROM版、CD-ROM版のデータベースを閲覧用端末 3 台で、「聞蔵」等の商用データベースを端末 2 台で、利用に供した。

(3) 郷土資料関係業務

- ① 資料購入費（備品費）1,414,628 円で、図書 921 冊、CD 42 点を購入した。
- ② 資料購入費（需用費）174,708 円で、購入逐次刊行物 11 タイトル 294 冊と郷土新聞 4 タイトルを購入した。
- ③ 委託費等によりマイクロフィルム 60 巻を作成した。
- ④ 寄贈図書 849 冊、寄贈逐次刊行物 2,222 冊、その他の寄贈資料 46 点を受け入れた。
- ⑤ 製本費 224,175 円で、新聞等 5 タイトル 39 冊、その他資料 6 冊の製本を行った。
- ⑥ 「徳島新聞」等のマイクロフィルムの閲覧 395 人、複写 7,323 枚であった。
- ⑦ 研究室 1 12 件 21 人、研究室 2 2 件 4 人 撮影室 23 件 32 人の利用があった。
- ⑧ 総合学術調査

総合学術調査を美馬市木屋平において実施（平成19年 7月27日から8月 5日まで）した。平成19年12月 2日、美馬市木屋平老人福祉センターで総合学術調査発表会を行った。「総合学術調査報告美馬市木屋平」を発行する。

3 貸出サービス課 関係

一般貸出用資料、児童資料を購入及び寄贈により収集し、整理、保存している。

それらの資料により、館内閲覧、個人貸出を行った。また、障害者、高齢者へのサービスの強化を図り、子どもの読書活動推進についての講演会、研修会、展示等を実施し、さらに視聴覚資料の効果的運営に努めるなど、県民全体への充実したサービスの向上を図った。

(1) 貸出関係業務

- ① 図書資料購入費 18,961,918 円で、一般資料コーナー用図書 10,839 冊 18,179,478 円（大活字本を含む。）、視聴覚資料 180 点 662,440 円（一般用CD 164 枚、DAISY 16 タイトル）、点字図書分室用資料 50 点 120,000 円をそれぞれ購入し、整理した。

- ② 寄贈資料 1,400 冊を受け入れ、整理した。
- ③ 平成19年度末の一般資料数は 645,285 冊である。一般資料コーナーに約 21 万冊を開架し、書庫一般の資料は出納により利用に供した。平成19年度の書庫一般からの出納は 26,780 冊で一日平均 93 冊であった。
- ④ 貸出冊数、貸出利用者数、登録者数
 - 5 諸統計 (17 ページ) 参照
- ⑤ 一般資料のリクエスト (予約) は 16,514 件であった。
- ⑥ 対面朗読室では、視覚障害者、読書に障害のある方のために朗読奉仕を行っており、延べ 73 回の利用があった。対面朗読協力者は 29 名が登録されている。
- ⑦ 障害者への郵送貸出の利用は、図書 750 冊、一般用視聴覚資料632 点、視覚障害者専用カセットテープ 1,128 巻、DAISY 99 枚であった。
また、点字図書は、点字図書分室 (県立盲学校) で利用された。
- ⑧ AVコーナーでは、録音テープとCDを聴くための機器 (CDデッキ 2 台、カセットデッキ 3 台) を設置し、ヘッドホンにより自由に聴けるようにしている。また、車椅子のまま利用できるCD・カセット用機器を設置している。

(2) 児童関係業務

県立図書館に来館する幼児をはじめ小学校、中学校の児童・生徒及び一般の利用者を対象に運営している。

- ① 資料購入費 3,526,365 円で、児童図書 2,410 冊、紙芝居 16 巻、CD 10 点を購入し、整理した。

また、新聞・雑誌購入費は 278,792 円で、新聞を毎月 3 種類、雑誌を 41 種購入した。

- ② 寄贈図書 122 冊を受け入れ、整理した。

③ 館内利用と閲覧

こどもの本コーナーに約 52,000 冊を、児童資料室に子どもの読書や児童図書関連の研究書など約 4,000 冊を開架図書として配置した。

また、新聞・雑誌・紙芝居もコーナー内に配置し、利用に供した。

カセットテープ、CDは、機器を配置し、ヘッドホンにより利用者が自由に聞けるようにしている。さらに、コーナーの一角にヤング・アダルトコーナーを設け、ヤング・アダルト向けの単行本や文庫本などを別置した。

④ 参考サービス

貸し出しとあわせてこどもの本に関する読書相談及び参考質問に応じた。また、なお一層のサービス向上を図るため、児童関係の参考図書や郷土関係資料を収集してその充実に努めた。

⑤ 広報

「こどもの本コーナーりようあんない」を常備し、利用者に配布した。

また、毎月 1 回「こどもの本コーナーだより」を発行し、利用者のほか県内の市町村立図書館、四国他県の図書館、県内の読み聞かせグループ代表者に配布した。徳島県立図書館ホームページの「ほんのくにのアリス」にも掲載した。

⑥ その他

(ア) リクエスト (予約) 図書の受付は、2,639 件であった。

(イ) 「新着図書コーナー」を設置し、購入後整理を済ませた図書を配架し、利用者に供した。

(ウ) こどもの本コーナーの雰囲気づくり

季節感豊かな壁面構成を工夫し、あわせて年中行事を盛り込んだ展示テーマ（月別）を設けて類書の別置をするなどの読書環境づくりを行った。

4 図書館システム関係業務

(1) 徳島県立図書館ホームページの運営

平成12年4月より、徳島県立図書館のホームページを開設しており、随時更新作業を行っている。

(2) コンピュータ委員会

各係より選出された6名でコンピュータ委員会を構成し、図書館業務システムの各種運営等についての討議及び作業を行った。また、県立図書館ホームページ及び文化の森データベースの図書情報提供システム、職員端末用ネットワークシステムの運用作業も行った。

(3) システム担当者会（随時）

文化の森5館の担当者会議に、システム管理者が出席。業務システム及びCOMETの運用のための各種作業、各館の情報交換、文化の森情報システムの機能拡充についての作業を行った。

(4) 「図書館をもっと知ろう」講座の開催

①「図書館をもっと知ろうー本の探し方入門編」

開催日 平成19年10月17日（水）、11月1日（木）の2回

場 所 21世紀館3階 情報文化実習室

対象者 パソコン経験のある方

内 容 図書館の資料検索の初級講座

参加者 7名（2回合計）

②「図書館をもっと知ろうーHP活用編」

開催日 平成19年11月28日（水）

場 所 21世紀館3階 情報文化実習室

対象者 パソコン経験のある方

内 容 図書館のホームページの活用講座

参加者 12名

5 諸統計

○ 現有図書資料（平成20年3月31日現在）

〈単位：冊〉

区分 分類	館内	館外	こども	点字分室	計	18年度末現在
0：総記	95,465	2,698	5,367	38	103,568	100,505
1：哲学	52,514	4,988	1,518	44	59,064	57,913
2：歴史	100,110	8,062	6,154	49	114,375	112,127
3：社会科学	253,105	12,735	8,487	105	274,432	268,016
4：自然科学	83,140	9,057	11,640	476	104,313	102,072
5：技術	111,455	5,422	4,564	70	121,511	118,483
6：産業	68,135	2,695	2,118	5	72,953	71,156
7：芸術	109,336	8,154	13,816	153	131,459	126,965
8：言語	21,348	1,639	2,110	310	25,407	25,028
9：文学	190,342	70,251	42,580	771	303,944	298,042
童話	7	6,933	13,436	0	20,376	20,389
絵本	94	7,154	59,896	0	67,144	66,379
その他	58,835	0	3,750	0	62,585	62,400
計（冊）	1,143,886	139,788	175,436	2,021	1,461,131	1,429,475

○ 利用者登録者数（平成19年度）

区	分	
年間館内登録者数		6,458 人
19年度末有効登録者数		*120,836 人
団体貸出（団体）		6 団体
読書会文庫（団体）		15 団体
点字図書分室		47 人

*貸出利用可能な登録者数を記載

○ 図書貸出冊数（平成19年度）〈単位：冊〉

区	分	冊数
個人貸出	図書	863,254
	洋書	3,580
	視聴覚資料	31,402
	逐次刊行物	47,886
	その他	7,547
	小計	953,669
市町村協力	協力貸出（図書館）	23,986
	協力貸出（図書館未設置町教育委員会）	73
	来館貸出	1,046
	小計	25,105
団体	団体貸出	1,221
	読書会文庫	1,549
	小計	2,770
	障害者専用カセット	1,227
	点字図書分室	994

○ 月別利用状況 (平成19年度)

〈単位：日・人・冊・回〉

	開館 日数 (日)	登 録 者		貸出利用者		貸 出 冊 数		リクエスト		参 考 資 料 質 問						
		月 計	日平均	月 計	日平均	月 計	日平均	月 計	日平均	口頭	電話	文書	メール	資料案 内	月計	日平均
4月	25	540	22	17,841	714	77,107	3,084	1,794	72	49	44	14	17	876	1,000	40
5月	25	555	22	18,410	736	78,258	3,130	1,625	65	83	47	24	15	1,022	1,191	48
6月	25	629	25	19,062	762	81,462	3,258	1,804	72	55	39	26	6	1,006	1,132	45
7月	25	642	26	20,605	824	87,143	3,486	1,708	68	62	47	22	7	1,071	1,209	48
8月	27	822	30	22,073	818	91,093	3,374	1,731	64	71	51	31	6	1,388	1,547	57
9月	25	637	25	20,926	837	88,763	3,551	1,880	75	59	38	20	10	1,021	1,148	46
10月	26	488	19	18,829	724	78,875	3,034	1,725	66	58	43	22	9	1,011	1,143	44
11月	25	467	19	18,147	726	76,035	3,041	1,717	69	52	37	27	12	979	1,107	44
12月	22	335	15	16,804	764	70,893	3,222	1,653	75	42	25	71	10	755	903	41
1月	19	424	22	16,092	847	70,166	3,693	1,520	80	45	33	11	8	811	908	48
2月	19	388	20	15,788	831	68,328	3,596	1,452	76	50	25	8	13	973	1,069	56
3月	25	531	21	19,788	792	85,546	3,422	1,997	80	62	45	10	6	1,014	1,137	45
合計	288	6,458	/	224,365	/	953,669	/	20,606	/	688	474	286	119	11,927	13,494	/
平均	24	538	22	18,697	779	79,472	3,311	1,717	72	57	40	24	10	994	1,125	47

○ 相互貸借の内訳（平成19年度）

貸借先	貸出		借受		貸借先	貸出		借受	
	件数	冊数	件数	冊数		件数	冊数	件数	冊数
国立国会図書館			15	20	鹿児島県立奄美分館	1	2		
北海道立			3	4	沖縄県立	2	6		
青森県立	3	4			沖縄県立宮古	2	2		
岩手県立	1	1	1	1	士別市立（北海道）	1	1		
宮城県			1	1	富良野市立富良野（北海道）	1	1		
山形県立			1	1	岩見沢市立（北海道）	2	2		
福島県立			1	1	旭川市中央（北海道）	1	2		
茨城県立	2	3			旭川市永山（北海道）	1	1		
群馬県立			1	1	札幌市新琴似（北海道）	1	1		
埼玉県立熊谷			1	1	千歳市立（北海道）	1	1		
埼玉県立久喜			1	1	市立小樽（北海道）	2	3		
千葉県立西部	1	1			仙台市若林（宮城）	3	8		
神奈川県立	1	2	1	1	塩竈市民（宮城）	1	1		
新潟県立			1	1	名取市（宮城）	1	1		
静岡県立中央	1	1	1	1	喜多方市立（福島）	1	2		
石川県立	1	1	2	2	守谷中央（茨城）	1	1		
福井県立	1	1	2	3	くにたち中央（東京）	1	1		
岐阜県	1	1	1	1	小金井市（東京）	1	1		
愛知芸術文化センター愛知県	2	2	1	3	武蔵野市立（東京）	1	5		
三重県立			3	3	東大和市立中央（東京）	1	1		
滋賀県立	1	1	5	9	三鷹市立三鷹駅前（東京）	1	3		
京都府立			1	1	町田市立中央（東京）	1	1		
大阪府立中央			1	1	座間市立（神奈川）	1	1		
大阪府立中之島	1	5	1	1	相模原市立橋本（神奈川）	1	1		
兵庫県立			1	3	上越市立高田（新潟）	4	8		
奈良県立	1	1			新潟市立山の下（新潟）	2	2		
和歌山県立紀南			1	1	新潟市立岩室（新潟）	1	1		
鳥取県立			3	3	新潟市立西川（新潟）	1	1		
岡山県立	4	8	13	16	北杜市すたま森（山梨）	3	5		
広島県立	1	1	1	3	飯田市立中央（長野）	1	1		
山口県立山口			2	2	松本市中央（長野）	4	4		
香川県立	2	2	22	23	各務原市立中央（岐阜）	1	1		
愛媛県立	5	6	6	7	静岡市立中央（静岡）	1	1		
高知県立	14	22	11	18	静岡市立御幸町（静岡）	3	20		
福岡県立	4	14	2	2	島田市立島田（静岡）	1	1		
佐賀県立	2	4			磐田市立中央（静岡）	1	1		
長崎県立長崎	4	4	3	3	菊川市立（静岡）	1	1		
熊本県立			1	1	小矢部市民（富山）	1	3		
大分県立			2	4	加賀市立中央（石川）	3	4		
宮崎県立	12	14			坂井市立春江（福井）	1	1		
鹿児島県立	1	1			豊田市立中央（愛知）	1	1		

貸借先	貸出		借受		貸借先	貸出		借受	
	件数	冊数	件数	冊数		件数	冊数	件数	冊数
名古屋市鶴舞中央（愛知）	2	2			今治市立中央（愛媛）	3	7		
一宮市立豊島（愛知）	1	2			今治市波方（愛媛）	1	1		
半田市立（愛知）	1	1			西条市立西条（愛媛）	2	2		
小牧市立（愛知）	1	2			西条市立東予（愛媛）	2	3		
鈴鹿市立（三重）	2	2			四国中央市川之江（愛媛）	4	6		
志摩市立阿児（三重）	3	4			四国中央市三島（愛媛）	1	1		
ふるさと多度文学館（三重）	1	1			四国中央市土居（愛媛）	4	4		
名張市立（三重）	1	1			東温市立（愛媛）	11	19		
大津市立（滋賀）	1	1			西予市民（愛媛）	1	1		
草津市立（滋賀）	1	1			松山市立中央（愛媛）	5	7	2	2
近江八幡市立（滋賀）	1	1			松山市立中島（愛媛）	2	2		
京都市中央（京都）	1	1			新居浜市立別子銅山（愛媛）	1	1		
京都市下京（京都）	1	1			高知市民（高知）	1	1	2	3
宇治市中央（京都）	1	3			四万十市立（高知）	1	3		
大阪市立中央（大阪）			2	2	須崎市立（高知）	2	2		
茨木市立中央（大阪）	1	1			土佐市立市民（高知）	3	4		
岸和田市立（大阪）	2	2			南国市立（高知）	1	2		
大東市立西部（大阪）	2	2			北九州市立中央（福岡）	1	1		
堺市立中央（大阪）	1	1			北九州市立若松（福岡）	1	1		
堺市立西（大阪）	1	1			福岡市早良（福岡）	1	1		
吹田市立江坂（大阪）	1	2			福岡市和白（福岡）	2	4		
箕面市立萱野南（大阪）	1	1			春日市民（福岡）	1	1		
枚方市立中央（大阪）	2	2			久留米市立中央（福岡）	1	2		
神戸市立中央（兵庫）	3	7			大牟田市立（福岡）	2	2		
姫路市立城内（兵庫）	1	1			佐賀市立（佐賀）	2	2		
三木市立（兵庫）	2	4			佐世保市立（長崎）	2	3		
奈良市立西部（奈良）	1	2			熊本市立（熊本）	3	3		
香芝市民（奈良）	1	1			富岡町（福島）	1	1		
新宮市立（和歌山）	1	1			日の出町立（東京）	1	3		
岡山市立中央（岡山）	1	1			上三川町立（栃木）	1	1		
津山市立（岡山）	1	1			富士河口湖町生涯学習館（山梨）	1	1		
瀬戸内市立牛窓（岡山）	1	2			永平寺町立（福井）	1	1		
広島市立中央（広島）	1	10			多気町立勢和（三重）	1	1		
広島市立中区（広島）	1	1			湯梨浜町立（鳥取）	2	2		
尾道市立因島（広島）	1	1			津和野町立日原（島根）	1	1		
呉市中央（広島）	1	3			奈義町立（岡山）	2	2		
防府市立防府（山口）	1	3			熊野町立（広島）	1	1		
山口市立中央（山口）	2	2			砥部町立（愛媛）	1	2		
岩国市中央（山口）	2	2			植木町立（熊本）	1	1		
下松市立（山口）	1	1			宮若市中央公民館（福岡）	1	1		
高松市中央（香川）	3	6	9	12	読谷村立（沖縄）	1	2		
丸亀市立中央（香川）	2	2			北海道教育大学附属	1	1		
坂出市立大橋記念（香川）			1	1					
さぬき市志度（香川）	1	2			計	261	400	129	164

※県外への相互貸借のみ

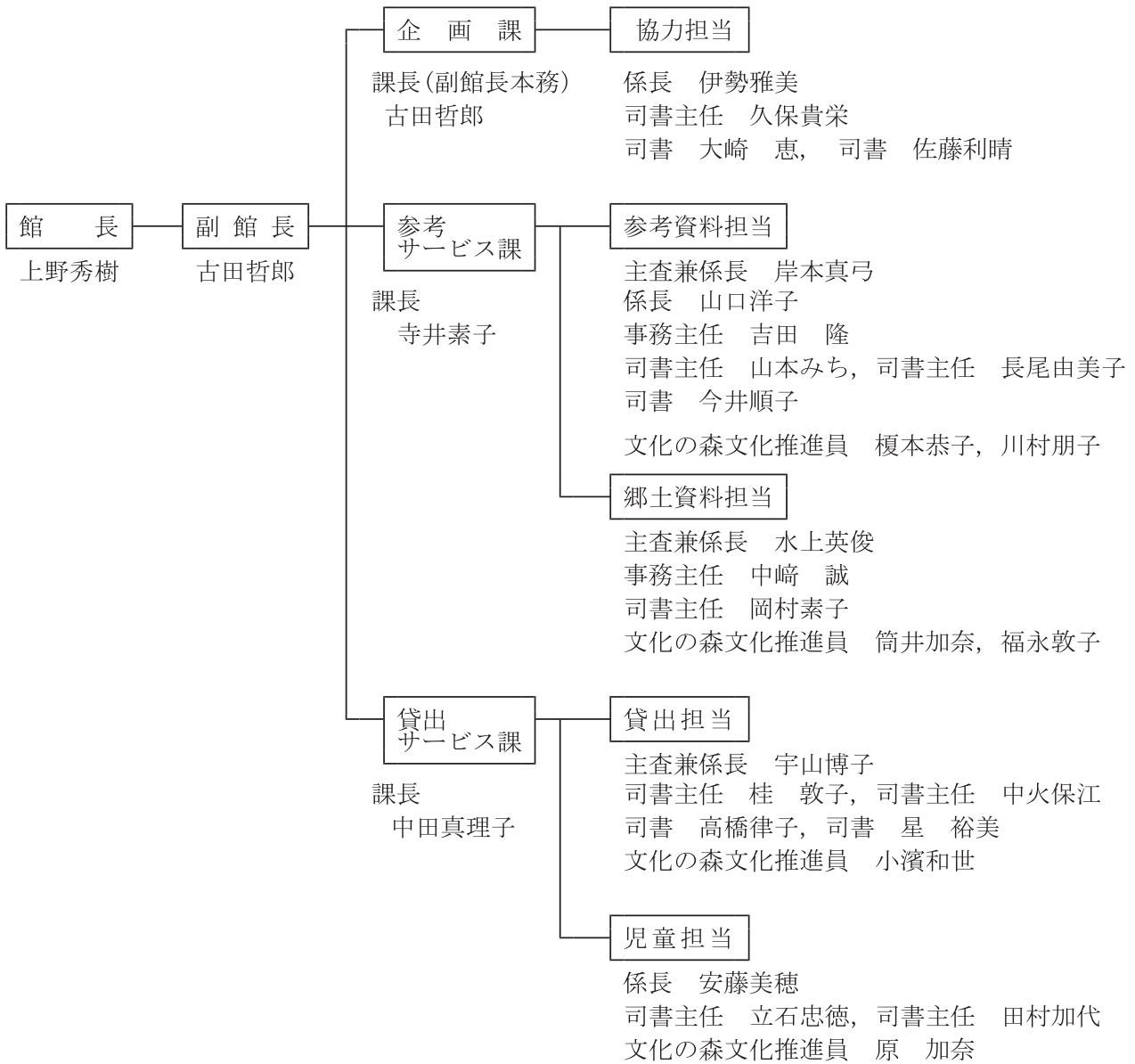
○ 点字図書分室 - 利用統計 (平成19年度) (単位: 日・人・冊)

月 別	開館日数	入館者数	貸出冊数
平成19 4月	20	166	60
5	21	188	101
6	21	231	85
7	21	372	127
8	23	159	95
9	18	242	87
10	22	144	61
11	21	314	114
12	19	91	36
平成20 1	19	175	86
2	20	155	103
3	20	111	39
計	245	2,348	994

IV 管 理

1 組織機構・職員（平成20年4月1日現在）

館長の諮問等に応ずる機関 ----- 徳島県立図書館協議会 （委員10人）



2 施設・設備

建物の概要

- ◎ 建築面積 4,354.182㎡
- ◎ 延床面積 8,989.594㎡
- ◎ 構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造 地上3階 塔屋2階
- ◎ 収蔵能力 約120万冊

<施設規模及び構成要素>

用途・分類	面積 (㎡)	用途・分類	面積 (㎡)
<開架スペース>	[4,085]	<管理スペース>	[1,393]
一般書架スペース	1,638	館長室	54
開架書架コーナー	1,305	事務室 (整理作業室)	411
ブラウジング	243	コンピュータ室	48
対面朗読室	13	会議室	87
ワークルーム	22	スタッフラウンジ	60
カウンター	55	集会室 (大)	122
こどもの本コーナー	566	集会室 (小)	65
開架書架コーナー	502	集会準備室	25
おはなしコーナー	37	控室	24
児童資料室	27	団体貸出室	39
新聞雑誌コーナー	370	図書整理室	74
参考資料コーナー	427	サービスヤード	122
開架書架コーナー	404	展示ロビー	82
研究室	23	応接室	35
郷土資料コーナー	422	警備員室	22
開架書架コーナー	355	更衣室 (2)	22
マイクロリーダー室	27	湯沸室 (2)	17
研究室	23	倉庫 (2)	84
撮影室	17		
エントランスホール	204	<機械・設備スペース>	[693]
ロッカーコーナー	69	機械室 (5)	575
その他	389	電気室	92
<収蔵スペース>	[1,843]	ハロンガスボンベ室	26
館内書庫	1,434	<その他>	[975]
館外書庫	349	1階エントランス	225
貴重書庫	60	その他	750
* 書庫は積層式になっているため、実質 3,626㎡ある。			

3 沿 革

年 月 日	事 項
大正5年7月24日	大正天皇即位記念として創立。徳島県立光慶図書館と称する。
大正6年6月24日	開館式を挙げる。
昭和20年7月4日	戦災により焼失する。
昭和24年5月3日	徳島県立光慶図書館を再建し、憲法記念館と称する。
昭和25年3月13日	火災により焼失する。
昭和25年7月25日	移動図書館車「文化バス」が巡回を開始し、館外奉仕活動を始める。
昭和25年12月1日	図書館法により、徳島県立図書館と称する。
昭和28年11月3日	館舎を再建し、館内奉仕活動を始める。
昭和30年4月1日	「文化バス」を「やまなみ号」と改称する。
昭和37年3月18日	移動図書館車「やまなみ2号」を増車、「やまなみ号」を「やまなみ1号」と改称する。
昭和41年7月24日	創立50周年記念式典を挙げる。
昭和43年4月1日	徳島県憲法記念館規則が廃止され、徳島県立図書館規則が定められた。会計規則の一部改正により、廨の名称が憲法記念館から県立図書館に改められた。
昭和45年3月31日	徳島県立図書館規則が廃止され、徳島県立図書館管理規則が定められた。
昭和51年7月14日	移動図書館車を廃車し、配本車「やまなみ2号」を新設する。
昭和52年7月28日	創立60周年記念大会を挙げる。
昭和55年1月7日	知事が、図書館、博物館の改築、美術館の建設を中核とした「文化の森」構想を発表する。
昭和57年3月23日	文化の森の建設が、徳島市八万町向寺山に決定された。
昭和59年5月9日	図書館基本構想検討委員会が発足する。
昭和61年3月10日	文化の森各文化施設の基本設計が完了する。
昭和62年3月10日	文化の森各文化施設の実施設設計が完了する。
昭和62年6月25日	創立70周年記念講演会を挙げる。
昭和62年7月14日	文化の森各文化施設の建設工事に着手する。
昭和63年2月1日	協力車「やまなみ」を新設する。(移動図書館事業の廃止による。)
平成元年10月31日	文化の森図書館棟の本体工事が竣工する。
平成2年4月1日	文化の森図書館へ移転のため休館する。
平成2年11月3日	文化の森図書館として新築開館する。
平成7年10月17日	文化の森開園5周年記念事業「ベストセラーでみる戦後展」を開催する。
平成12年10月20日	文化の森開園10周年記念「世紀末大博覧会」を5館共同で開催する。図書館は、「海野十三の描いた未来」を担当する。
平成17年10月22日	文化の森開園15周年記念企画展「ふるさと再発見ー15の人・もの・場所」を5館共同で開催する。図書館は、「岡本韋庵」の展示等を担当する。

4 歴代館長

就任年月日	館長	館長事務取扱
大正 5 年 7 月 26 日		県内務部長 広瀬直幹
大正 5 年 11 月 6 日		県内務部長 亀井光政
大正 6 年 3 月 31 日		県学務課長 林恒四郎
大正 6 年 10 月 10 日		県学務課長 確野千太郎
大正 10 年 3 月 17 日		司書 岩瀬亀之進
大正 10 年 3 月 31 日	岩瀬 亀之進	
大正 13 年 12 月 6 日		県学務課長 鈴木省吾
大正 13 年 12 月 20 日		県内務部長 小島庄吉
大正 14 年 1 月 9 日		県学務課長 松本三郎
大正 15 年 8 月 26 日		県社会教育主事 栖崎善一
昭和 2 年 2 月 14 日	坂本 章三	
昭和 13 年 9 月 22 日	今田 好太	
昭和 19 年 3 月 22 日		県青少年教育課 三好菊夫
昭和 19 年 4 月 25 日		県青年教育課長 沖田武雄
昭和 19 年 6 月 6 日	大谷 幹男	
昭和 20 年 4 月 26 日	岡島 幹雄	
昭和 22 年 8 月 31 日	原田 武夫	
昭和 24 年 5 月 3 日	蒲池 正信	
昭和 37 年 4 月 1 日	藤居 浩一	
昭和 38 年 4 月 1 日	上原 俊一	
昭和 44 年 4 月 1 日	竹喜 田一	
昭和 50 年 4 月 1 日	高井 泰臣	
昭和 52 年 4 月 1 日	石堂 静雄	
昭和 54 年 4 月 1 日	近藤 廣光	
昭和 56 年 4 月 1 日	岩藤 俊夫	
昭和 58 年 4 月 1 日	岸佐 健二	
昭和 61 年 4 月 1 日	芝 正司	
昭和 63 年 4 月 1 日	山下 博裕	
平成 2 年 4 月 1 日	日野 精二	
平成 5 年 4 月 1 日	中川 巖正	
平成 7 年 4 月 1 日	武市 正二	
平成 8 年 4 月 1 日	米澤 宏昭	
平成 10 年 4 月 1 日	大平 靖二	
平成 11 年 4 月 1 日	小田 明隆	
平成 13 年 4 月 1 日	福島 隆啓	
平成 14 年 4 月 1 日	松平 治清	
平成 15 年 4 月 1 日	今崎 聰春	
平成 16 年 4 月 1 日	桐本 義一	
平成 17 年 4 月 1 日	早見 憲一	
平成 18 年 4 月 1 日		近代美術館長 阿部修三
平成 19 年 4 月 1 日	桑村 誠	
平成 19 年 5 月 1 日	上野 秀樹	
平成 20 年 4 月 1 日		

V 平成 19 年度刊行物一覽

名 称	部 数	発 行 年 月 日	備 考
年報（平成 19 年度）	(冊) 300	19. 6. 1	
徳島県読書振興大会録	250	20. 1. 31	徳島県読書振興協議会
図書館カレンダー	30,000	20. 2. 1	

VI 平成19年度行事記録

1 集会行事

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
4月7日	三好市「旧東祖谷山村」総合学術調査報告（阿波学会紀要第53号）・第4回編集委員会		紀要53号投稿状況、原稿について	10
4月12日	おはなし会		絵本読み聞かせ 紙芝居	24
5月10日	おはなし会		絵本読み聞かせ 紙芝居	21
5月11日	第1回徳島県公共図書館協議会理事会			23
5月12日	阿波学会第1回理事会 阿波学会第1回評議員会		平成18年度事業報告、決算報告他	11 23
5月30日	徳島県読書振興協議会理事会 徳島県読書振興協議会総会			29 53
6月14日	おはなし会		紙芝居、工作 絵本読み聞かせ	19
6月22日	第1回徳島県図書館職員研修会	講師 田井郁久雄 諸田 春美 斎藤 正	「こんな図書館員が求められている」 「児童サービスは進んでいますか」 「限られた予算で生きた書架をつくる」	57
6月23日	美馬市木屋平総合学術調査レギュレーション	各調査代表 美馬市代表	調査テーマ 内容の確認 他	30
7月5日	第2回徳島県図書館職員研修会	講師 徳島県立図書館参考サービス課参考資料担当	「はじめてのレファレンス」	36
7月7日	朗読劇指導者養成講座①	講師 梨羽 侑里		32
7月8日	朗読劇指導者養成講座②	〃		31

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
7月12日	おはなし会		紙芝居、おりがみ 絵本読み聞かせ	16
7月13日	第3回徳島県図書館職員研修会	講師 平山 義朗 吉本 俊二	「子どもの読書活動推進計画について」 「読書の生活化プロジェクトについて」	33
7月21日	児童文学講演会	講師 松野 正子	「子どもと本と私たちと」	55
7月22日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	38
7月27日	平成19年度四国地区公共図書館連絡協議会役員会及び四国4県立図書館長会議	四国4県立図書館長		13
〃	美馬市木屋平総合学術調査結団式	各調査班代表 美馬市代表 講師 三木 信夫	調査テーマ・内容紹介 他 講演「鹿服（あらたえ）について」	61
8月9日	おはなし会		紙芝居、おりがみ 絵本読み聞かせ	21
8月12日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居、おりがみ 絵本読み聞かせ	14
8月26日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居、おりがみ 絵本読み聞かせ	46
8月30日	文化の森職員人権研修 (第1回県立図書館職場研修)	講師 武田 勝司	講演「これからの人権教育とあいぽーと徳島の取り組み」	43
8月31日	徳島県読書振興協議会優良読書グループ選考会			8
9月2日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居、パネルシアター、絵本読み聞かせ	27
9月7日	徳島県公共図書館協議会研究・研修委員会			10

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人員
9月13日	おはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	19
9月20日	市町村立図書館協力業務実務 担当者会（南部）			13
9月21日	市町村立図書館協力業務実務 担当者会（西部・中央）			17 9
9月23日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居、手あそび 絵本読み聞かせ	25
10月11日	おはなし会		紙芝居、手あそび 絵本読み聞かせ	11
10月14日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居、手あそび、 ストーリーテリング 絵本読み聞かせ	17
10月17日	資料検索講座①	講師 県立図書館職員	「図書館を知ろう（本の探し方入門編）」	2
10月20日	美馬市木屋平総合学術調査報告 （阿波学会紀要第 54 号） 第 1 回編集委員会	阿波学会紀要編集 委員会	投稿予定数、編集日程 の確認	8
10月24日	平成19年度徳島県読書振興大会 （那賀町 鷺敷中央公民館）	講師 加美 宏	講演「阿波の軍記物語」、南部ブロック活動報告 他	211
10月28日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	14
11月 1 日	資料検索講座②	講師 県立図書館職員	「図書館を知ろう（本の探し方入門編）」	5
11月 8 日	おはなし会		紙芝居、手あそび、 絵本の読み聞かせ	14
11月10日	朗読劇指導者養成講座③	講師 平野 正人		16
11月11日	朗読劇指導者養成講座④	講師 平野 正人		18
〃	ボランティアによるおはなし会		紙芝居、手あそび、 絵本の読み聞かせ	8

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人員
11月17日 ～18日	人権啓発作品展の視察 (第2回県立図書館職場研修)		イベントホールでの式典、ギャラリーでの啓発ポスター展の視察	30
11月20日	徳島県立図書館協議会	協議会委員等	図書館運営について	19
11月25日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本の読み聞かせ	13
11月28日	資料検索講座③	講師 県立図書館職員	「図書館を“もっと”知ろう(HP活用編)」	12
12月2日	美馬市木屋平総合学術調査発表会	阿波学会会員 美馬市内の希望者	調査班による成果発表	75
12月7日	第4回徳島県図書館職員研修会	講師 小林 隆志	講義「県民に役に立つと認識される図書館になるために」	41
12月8日	クリスマスおはなし会	徳島文理大学 うたおは会		105
12月9日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	15
12月19日	中国・四国地区県立及び政令市立図書館長会議 (山口県)	中国・四国10館長	協議等	10
1月10日	おはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	7
1月13日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	24
1月18日	徳島県読書振興協議会理事会			22
1月19日	平成19年度文化講演会	講師 山本 一力	講演 「生き方雑記帖」	214
1月26日	美馬市木屋平総合学術調査報告 (阿波学会紀要第54号) 第2回編集委員会	阿波学会紀要編集 委員	査読担当の割り振り 査読要領の確認	10
1月27日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	17
2月9日	朗読劇指導者養成講座⑦	講師 平野 正人		22

期 日	期 日	講師・出席者等	講師・出席者等	人員
2月10日	朗読劇指導者養成講座⑧	講師 平野 正人		22
2月14日	おはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	25
2月16日	美馬市木屋平総合学術調査報告 (阿波学会紀要第 54 号) 第 3 回編集委員会	阿波学会紀要編集 委員	査読結果の検討	9
2月24日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	18
2月29日	平成19年度徳島県図書館大会 (会場：松茂町立図書館)	講師 庄井 良信	講演「物語る言葉を生 きる力に」 松茂町立図書館の紹介 ・見学 他	58
3月7日	第2回徳島県公共図書館協議会 研究・研修委員会			9
3月9日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	22
3月13日	おはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	12
3月14日	徳島県読書振興協議会理事会			21
3月23日	ボランティアによるおはなし会		紙芝居 絵本読み聞かせ	30

2 展示事業

期 間	展 示 内 容	備 考
2月20日～4月15日	「つながる・ひろがるー 図書館サービス～図書館をもっと身近に暮らしのなかに～」展	県内4市1町の図書館が運行している「移動図書館」を写真パネル、駐車場の地図、各館からのひとことで紹介。県立図書館の「協力車」と相互貸借についての案内も展示
4月17日～7月1日	「石井桃子生誕100年」展	児童文学作家、翻訳家、研究者として日本の児童文学普及に多大な足跡を残されている石井さんが100歳になられたことをお祝いし、作品を年代順に展示、あわせて1890年前後から1990年代までの日本児童文学小史を紹介
7月3日～9月2日	「図書委員が選ぶとっておきの一冊」	県立学校38校の図書委員がそれぞれ推奨する一冊を、紹介文とともに展示
9月4日～10月8日	「ご覧いただいていますか？徳島県立図書館ホームページ」	県立図書館のホームページの各画面をパネルで展示し、本や雑誌の探し方、横断検索の方法などを紹介
10月10日～11月25日	「徳島の食」資料展	県内各地の郷土料理や県特産品を使った料理などの資料を展示
11月27日～1月27日	「直木賞展ー山本一力氏講演にちなんでー」	1月19日の山本一力氏の講演に関連して、本館が所蔵するこれまでの直木賞受賞作品などを展示
12月12日～1月28日	文化の森人権啓発展 ー識字活動を中心としてー	文化の森各館と共催して、識字、人権啓発図書を展示 (21世紀館 多目的活動室)
2月8日～3月23日	「ご覧いただいていますか？徳島県立図書館ホームページ」 パートⅡ	県立図書館のホームページの画面をパネルで展示し、各種データベースやレファレンスサービス等について紹介
3月25日～6月1日(H20)	「イギリス絵本の世界～伝統と革新」 展	19世紀後半の近代絵本が確立した第一黄金期に活躍したコールデコット、そのスタイルを継承・発展させたポター、他アーディゾーニ、バーニンガムなどイギリス絵本の世界の伝統と革新の一端に触れる作品を展示

「徳島県立図書館サービス向上目標～地域の情報拠点を目指して～」

県立図書館のこれまでの活動と実績、現状と課題を検討し、文化の森20周年に当たる平成22年を一つのステップとして、サービス向上のための改善策や新たなサービスの展開を設定し、今後その実現に向けて努力していく指針として「徳島県立図書館サービス向上目標～地域の情報拠点を目指して～」を平成19年3月に策定しました。(全文を、徳島県立図書館「年報 平成19年度」に載せています。)

この向上目標においてはさらに、社会の変化と県民の要請に応じて、5つの重点目標を掲げました。

重点目標

- 1 暮らしに役立つサービスを提供します
- 2 情報化に対応したサービスを展開します
- 3 子どもの読書活動を支援します
- 4 地域文化の収集と発信に努めます
- 5 図書館ネットワークを推進します

平成19年度、目標実現に向け、以下のことを新しく始めました。今後も引き続き努めていきます。

①県立図書館ホームページをリニューアルしました。(2006.12～)

リンク集・テーマ一覧・調べものナビなど、調べたいことを簡単に探し出せるコンテンツを追加、また、徳島県関係の資料－阿波国文庫資料、所蔵絵図、阿波学会紀要をデジタル化して順次公開しています。

県立図書館ホームページから、県内図書館所蔵資料の検索が一度にできるようになりました。対象館は2008年4月現在、公共図書館10館(徳島市立図書館、鳴門市立図書館、小松島市立図書館、阿南市立阿南・羽ノ浦図書館、吉野川市立山川・川島図書館、海陽町立海南・宍喰図書館、松茂町立図書館)、大学図書館2館(徳島大学附属図書館、鳴門教育大学附属図書館)です。

②遠隔地返却サービスを開始しました。(2007.4.10～)

県立図書館で借りた本・雑誌などを県立図書館まで返却するのが困難な方のために、お近くの市町村立図書館で返却できるサービスを始めました。(徳島市立図書館と佐那河内村立図書館では受け付けていません。)

③音楽CD(主にクラシック音楽)1,482 点の貸し出しを始めました。(2007.4～)

館内のみでご利用いただいていた、CDのコンピュータ登録が完了しましたので、貸し出しできるようになりました。

④貸出中の資料の予約が電話でもできるようになりました。(2007.4.1～)

本や雑誌・CDが貸出中の時は、電話でも予約ができるようになりました。予約には、県立図書館貸出カードの登録が必要です。

⑤第2、4日曜日にボランティアのみなさんによる、おはなし会を始めました。(2007.7～)

毎月第2木曜日 15:30～の職員による、おはなし会に加えて、第2、4日曜日 13:30～にもおはなし会を始めました。

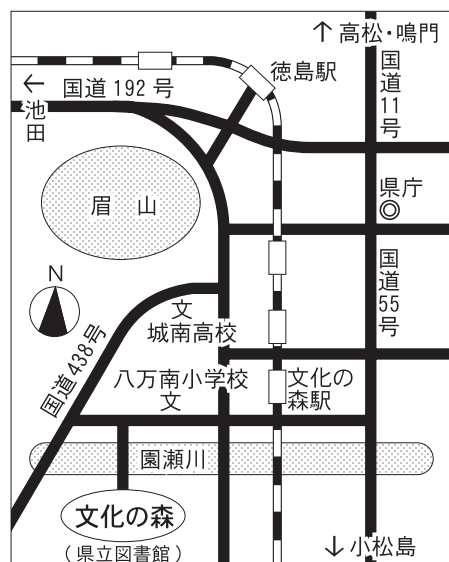
〈データで見る徳島県立図書館の現状〉

年度	H15	H16	H17	H18	H19	
開館日数(日)	287	286	287	287	288	
入館者数(人)	601,757	602,609	613,251	581,171	564,130	* H17から平日の火～金は19:00まで開館
登録者数(人)	8,516	7,865	7,195	6,683	6,458	* 累計120,836人(有効登録者数)
個人貸出冊数(冊)	968,643	962,615	972,403	962,055	953,669	
協力貸出冊数(冊)	29,199	26,138	26,535	26,898	25,105	* 市町村立図書館への貸出(図書館未設置教育委員会への貸出含む)
県外相互貸借冊数(冊)	577	529	503	528	564	
(内、貸出冊数)	(500)	(435)	(390)	(369)	(400)	
リクエスト件数	17,097	17,141	18,873	20,901	20,606	
レファレンス件数	7,524	7,980	8,161	16,034	13,494	
蔵書冊数(冊)	1,017,207	1,036,724	1,052,288	1,070,693	1,090,661	* 雑誌・視聴覚資料を除く
購入図書(冊)	40,418	38,180	25,605	22,518	16,326	
雑誌購入種数	584	585	597	580	373	
新聞購入種数	62	60	60	58	41	
資料充実費(千円)	107,296	81,296	71,031	66,031	41,706	
内、図書費(千円)	96,000	70,000	60,000	55,000	33,500	
人口1人当たり図書費	117.43	85.96	74.05	68.32	41.85	
人口1人当たり貸出数	1.18	1.18	1.20	1.20	1.19	
人口1人当たり蔵書数	1.24	1.27	1.30	1.33	1.36	
県人口	817,489	814,378	810,285	805,028	800,421	

*県人口は、「徳島県人口移動調査」当該年度 4月1日時点の人口

徳島県立図書館案内図

- J R 徳島駅から／徳島市営バス・徳島バス利用（約 25 分）
- J R 牟岐線文化の森駅から／徒歩（約 35 分）



開館時間

- ・ 火曜日から金曜日まで 午前 9 時 30 分から午後 7 時まで
- ・ 土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。） 午前 9 時 30 分から午後 5 時まで

休館日

- ・ 月曜日
ただし、国民の祝日（振替休日含む）のときは、その後最も近い休日でない日
- ・ 毎月第 3 木曜日（国民の祝日にあたるときは、その翌日）
- ・ 12 月 28 日から翌年の 1 月 4 日までの日
- ・ 特別整理期間（年間 10 日間以内、例年 1 月下旬から 2 月上旬まで）
- ・ 臨時休館日

徳島県立図書館 年報 平成20年度版

発行日 平成20年6月1日

発行人 〒770-8070
徳島市八万町向寺山
文化の森総合公園
徳島県立図書館
館長 上野 秀樹

TEL (088)668-3500 (代)

FAX (088)668-6904
